

西郷南洲翁と明治維新展



エドアルド・キヨッソーネ画
西郷隆盛肖像(明治16年制作)

エドアルド・キヨッソーネ画
島津斉彬公(鶴嶺神社蔵)

《開催のご挨拶》

西郷南洲翁の思想や政治姿勢はどのようにして培われてきたか。それは、幼年期から独自に体得した座禅による精神修養をもとに、その時代を代表する思想家・知識人・政治家や古典からも広く深く学び、陽明学の知行合一の精神で実践しました。

江戸幕府の封建体制を打破し、近代社会実現のために「廃藩置県」を断行したことは、古い体制を終わらせ、新時代の基盤を整えたといえます。このように近代社会構築を担う思想を南洲翁に与えた人物として島津斉彬公、徳川斉昭公、藤田東湖、勝海舟、などを取り上げ、南洲翁をより深く理解していただくことを目的とした展示になっております。どうぞご覧ください。

2018年 7月1日 日 - 9月30日 日 会場：鹿児島市立西郷南洲顕彰館